

ベネズエラ経済(2013年 2月)

1 経済概要

(1) 政府の各種政策・統計

- 企画財務省は、チャベス大統領の指示の下、現行の為替レートである1ドル=4.3ボリバル(BS)を1ドル=6.3BSへ切下げる旨発表した。
- ベネズエラ中央銀行(BCV)によると、1月のインフレ率は、昨年12月の3.5%を0.2ポイント下回り、前年同月に比し2.0ポイント上回る3.3%となった。

(2) 政府予算・財政

- ベネズエラ国会は18億ボリバルの追加予算を承認した。
- ベネズエラ中央銀行(BCV)によると、2013年1月末の国営企業向けの財政支援残額は、2012年12月末に比し51億ボリバル減の1,758億ボリバルとなった。

(3) 石油・天然ガス産業

- 2012年第4四半期の原油部門のGDP成長率はプラス1.1%(2012年通年でプラス1.4%)であった。

(4) 自動車産業

- ベネズエラ自動車会議所(CAVENEZ)によると、2013年1月度の国内自動車販売台数は、前年同期に比し12.9%減の5,542台となった。

(5) その他産業

- スペイン系通信会社テレフォニカ(Telefonica)社の子会社であるモビスター(Movistar)社は、2013年投資額の見通しを前年に比し47%増の34億ボリバルである旨発表した。

(6) 外貨発給状況

- ベネズエラ外貨管理委員会(CADIVI)によると、2012年の外貨割当承認高は、前年に比し2.6%増の257億ドルとなった。

2 経済の主な動き

(1) 政府の各種政策・統計

ア 2013年国家開発基金(Fonden) 予算

2013年の国家開発基金(Fonden)向け当初予算は、中央銀行(BCV)からの拠出34億ドル、ベネズエラ石油公社(PDVSA)からの拠出100億ドルの計134億ドルとして策定された。なお、既に PDVSA からの拠出は120億ドルへ上方修正されている。

また、2005年から2012年まで間における BCV から Fonden への拠出額は460億ドル、同 PDVSA から Fonden への拠出額は597億ドルに達した。

(1日付エル・ユニベルサル紙)

イ 租税監督庁(Seniat)による査察

租税監督庁(Seniat)は、中華系納税者1,288軒に対し、請求書未発行等の脱税を主とした理由に3日間の営業停止処分等の罰則を科した。

なお、罰則金額は31万2,175ボリバルに達した。

(1日付ウルティマス・ノティシアス紙)

ウ 2012年及び2013年1月食糧バスケット価格

・労働者情報分析センター(CENDA: el Centro de Documentacion y Analisis para los Trabajadores)によると、2012年の食糧バスケット価格は、前年に比し20.5%増の4,073ボリバルとなった。

(2日付エル・ユニベルサル紙及びエル・ナシオナル紙)

・CENDA によると、2013年1月の食糧バスケット価格は、2012年12月に比し1.9%増の4,151ボリバルとなった。

(27日付エル・ユニベルサル紙)

エ 租税単位(UT)の改正

国会の財政委員会は、租税単位(UT)を1単位あたり90ボリバルから107ボリバルへ改正した(2月7日発効)。本改正により、パスポート発行手続きの費用は321ボリバル、海外渡航に対する空港使用税は535ボリバル、法定食料チケット額は1稼働日当たり53.5ボリバルへそれぞれ上昇することになった。

(6日及び7日付エル・ユニベルサル紙、エル・ナシオナル紙、及びウルティマス・ノティシアス紙)

オ 通貨切下げ

企画財務省は、チャベス大統領の指示の下、現行の為替レートである1ドル=4.3BSを、1ドル=6.3BSへ切り下げると発表した。

また、ドル建ての国債及びベネズエラ石油公社(PDVSA)債の取引を行う外貨建て債券市場(Sistema de transacciones con Titulos en Moneda Extranjera<SITME>)を廃止する旨併せて発表した。

なお、エコアナリスタ社によると、本通貨切り下げにより政府には840億ボリバルの追加収入が見込まれている。

(9日付エル・ユニベルサル紙、エル・ナシオナル紙、及びウルティマス・ノティシアス紙)

カ 2012年12月時点での雇用主数

国家統計庁(INE)によると、2012年12月末の雇用主数は前年同期に比し14.5%減の34万5,386社となった。

(18日付エル・ユニベルサル紙)

キ 地上デジタルテレビ放送開始

21日、ベネズエラ政府はマドゥーロ副大統領の出席の下地上デジタルテレビ放送開始にあたって式典を催した。本放送権は Venezuela de Television, ANTV, Vive TV, Televisora del Sur, Colombeira, 123TV 等の公共放送局、及び Venevision, Televen, Meridiano, La Tele 等の民間放送局に付与されたが、Globovision は除外された。

なお、19日国会にてデジタルテレビ放送整備に向けた2,930万ボリバルの追加予算が承認されておる。

(20日付エル・ユニベルサル紙及び21日付エル・ナシオナル紙及びウルティマス・ノティシアス紙)

(2) 政府予算・財政

ア 2013年1月政府財政支出

企画財務省によると、2013年1月度の財政支出は前年同期に比し67%増の43億ボリバルとなった。

なお、1月度国会による追加予算承認額は71億ボリバルとなった。

(5日付エル・ユニベルサル紙)

イ 2013年2月財政支出

国会は19日、18億ボリバルの追加予算を承認した。内16億ボリバルは電力省労務関係に向けて充てられたものである。

なお、国会は2012年に4,720億ボリバルの予算を承認し、4,150億ボリバルを執行しており、本年へ570億ボリバル繰り越している。

(19日及び20日付エル・ユニベルサル紙)

ウ ベネズエラ中央銀行(BCV)による国営企業向け財政支援

ベネズエラ中央銀行(BCV)によると、2013年1月末の国営企業向けの財政支援残額は、2012年12月末に比し51億ボリバル減の1,758億ボリバルとなった。

内、ベネズエラ石油公社(PDVSA)に対する支援残額は同1,654億ボリバル比し約4%減の1,589億ボリバルとなった。

(22日付エル・ユニベルサル紙)

(3) 石油・天然ガス産業

ア 米国からの石油製品輸入量

米国エネルギー省によると、2012年8月以降のベネズエラ向けガソリンやディーゼルをはじめとした石油製品輸出量は、8月以前の日量平均2万7,000バレルに比し、同10万8,000バレルに達した。

(25日付エル・ナシオナル紙)

イ 2012年PDVSAの輸入額

ベネズエラ中央銀行(BCV)によると、2012年ベネズエラ石油公社(PDVSA)の輸入額は前年同期に比し96%増の117億ドルであった。

また、2012年第4四半期の原油部門 GDP 成長率はプラス1.1%(2012年通年ではプラス1.4%)であった。

(27日付エル・ナシオナル紙)

(4) 自動車産業

ベネズエラ自動車会議所(CAVENEZ)によると、2013年1月度の国内自動車販売台数は、前年同期に比し12.9%減の5,542台となった。また、同組立(生産)台数は前年同期に比し59.6%減の1,846台となった。

(8日付エル・ユニベルサル紙)

(5) その他

ア 通信

スペイン系通信会社テレフォニカ(Telefonica)社の子会社であるモビスター(Movistar)社は、2013年投資額の見通しを前年に比し47%増の34億ボリバルである旨発表した。

(6日付エル・ユニベルサル紙及びエル・ナシオナル紙)

イ 建設

ベネズエラ中央銀行(BCV)によると、2012年第4四半期の建設業界のGDP成長率は公的部門では14.1%のプラス成長率を記録するも、民間部門では10%のマイナス成長率となった。

(28日付エル・ユニベルサル紙)

(6) 2012年外貨割当承認額

ベネズエラ外貨管理委員会(CADIVI)によると、2012年の外貨割当承認高は、前年に比し2.6%増の257億ドルとなった。

なお、内訳は以下の通りとなった。

対前年比減

単位:億ドル

分野	割当承認額	前年比(%)
保険	40.1	▲13.5
自動車	26	▲14.0
製紙	2.581	▲20.5
通信	0.676	▲14.5

(7日付 エル・ユニベルサル紙)

対前年比増

単位:億ドル

分野	割当承認額	前年比(%)
食料	72	15.0
機械	20	60.0
化学品	24	26.6
商業	23	0.6